

市報

やまぐち

昭和58年

10月15日

No. 870

交通事故状況

種別	区分	累計	
		9月	本年 昨年
発生件数	40	391	430
死亡者	3	13	7
重傷者	4	38	46
軽傷者	37	416	481

発行 山口市役所
 編集 企画部広報課
 印刷 高田印刷所



思いやりの心を 赤い羽根に託して

10月1日～
12月31日 共同募金運動

十月一日から、恒例の「赤い羽根」共同募金運動が、全国一斉に始まりました。
 道場前アーケード街では、堀市長、古野市社会福祉協議会長をはじめ、ボランティアなど二十八余りが、買物客に募金を呼びかけました。
 お互いの心をもちよるたすけあい運動、募金者の胸には思いやりの心をこめた「赤い羽根」が、ゆれていました。
 この共同募金運動は、十二月三十一日までの三ヵ月間に渡って行われ、集められた善意の募金は、民間社会福祉事業のために大きく貢献します。
 五十八年度の山口市の募金目標額は一千六百万円です。皆さんのご協力をお願いします。

心身障害者等の福祉施設 社会福祉センター建設

時代の移り変わりとともに、福祉ニーズも多様化し、物から心へと人々の価値観が移行するなかで、老人や障害者を支えていくには、地域社会の人たちの連帯や奉仕に根ざす福祉活動への自主的な参加によることが大切です。

住民参加による 地域福祉活動

きめ細かい、心のゆきとどいた地域活動の展開には、社会福祉協議会の役割がますます重要になってきます。

このようなかで、市民福祉の増進と住民参加の地域福祉活動の充実を目的として、このたび社会福祉センターが建設されることになりました。



工事が始まった社会福祉センター

建設地は、堂の前町の旧社会保険事務所跡地で、総事業費三億四千五百万円をかけて、山口社会福祉協議会が建設するも

のです。

社会福祉センターは、すでに工事に着手されており、鉄筋コンクリート造り四階建て、日本船舶振興会と山口市の補助により建設されるもので、五十八年三月末に完成の予定です。

障害児簡易通園事業 更生相談など

建物の延面積は、千二百四十三平方メートル、一階から四階までに、事務室、相談室、駐車場、障害児の療育室、日常生活訓練室、身障者・老人等の機能回復訓練室、料理教室、講座室、団体活動室、図書室などを配置しています。

事業としては、これまで行っていた障害児簡易通園事業(しらすぎ学級)の充実を図るほか、機能回復訓練、更生相談、障害者団体の育成、ボランティア活動の振興、社会適応訓練事業として、ハンディ

をもっている人たちの生活に密着した講座などを計画しています。

心身障害者や老人等の福祉の増進と自立更生、社会参加の場をはじめ、各種障害者団体と市民とのふれあいによるコミュニケーション活動の場など、市民の福祉振興を図ることを大きな目的としています。

このセンターの完成により、総合的な機能のなかでの障害者対策が進められます。

社会福祉センターの 名称を募集

社会福祉協議会では、住民参

家庭に恵まれない子どもたちが 里親を求めています！

毎年十月は里親月間として厚生省などが主催して「里親を求める運動」が展開されています。

県では、この月間にあたり、家庭に恵まれない児童を、一時的に、または継続的(養子縁組を将来的に希望する方を含む)に自分の家庭に預かって養育される方(里親)を求めています。

次の基準に該当する方で里親になることを希望される方

加の地域福祉活動の育成、発展を目的として、社会福祉センターを象徴し、わかりやすくなじみやすい名称を次により募集します。

応募方法は、がきに、社会福祉センターの名称を記入(住所、氏名、年齢、職業を明記)

○応募期間 十二月二十日まで(当日消印有効)

○送付先・問い合わせ先 山口市社会福祉協議会、(山口市下野小路二五四②21-7121)へ

の申し込みをお待ちしています。

◆里親の認定基準

○里親になろうとする者および家族が、児童養育について理解をもち、熱意と豊かな愛情をもつ者であること

○家庭生活が精神的にも物質的にも健全に営まれており、かつ明るいこと

○家庭・家屋および居住地の環境が児童の保健・教育・福祉上適当であること

○里親になろうとする者の年齢

が、養育しようとする児童の両親の年齢に近く、両親そろっていることが望ましい。

◆「登録里親」に児童が委託された場合には、日常生活に必要な一般生活費や教育費等の基準経費が支給されます。

◆里親の申し込み、里親についてのお問い合わせは、県中央児童相談所(大内御堀九三二①②21-7511)へ

◆山口信用金庫から
横断旗の寄付

九月一日から二学期がはじまりましたが、登下校の児童・生徒をはじめ、市民のみならずの横断歩道での交通安全を願ひ、山口信用金庫から横断旗(写真)千本の寄付がありました。

寄せられた厚意

吉田虎禅氏から 日本画の寄付

九月十日、東京都武蔵野市在住の吉田虎禅氏から、日本画の寄付がありました。この日本画は、平川敏夫氏(創画会)の作品、十五号で、時価約五百万円相当のものであります。

山口信用金庫から 横断旗の寄付

九月一日から二学期がはじまりましたが、登下校の児童・生徒をはじめ、市民のみならずの横断歩道での交通安全を願ひ、山口信用金庫から横断旗(写真)千本の寄付がありました。



横断旗の寄付

就学援助費の支給 基準を改正します

経済的な理由により、就学困難な児童、生徒の援助を図るため、就学援助費の支給基準を改正しました。

基準は、世帯によって異なりますので、詳しいことは、市教育委員会総務課(②21-4111)へお問い合わせください。

10月22日・23日 都市緑化祭 中央公園広場

緑ゆたかなまちづくりを進めるために、毎年十月を都市緑化月間として、公園や公共施設の緑化、愛護の啓蒙、家庭の緑化など、行政と市民が一体となって緑化運動が展開されます。

市では、この月間行事の一環として、次により、都市緑化祭を開催しますので、多数の参加をお待ちしています。

○日時 十月二十二日(土)・二十三日(日)午前九時三十分から午後五時まで

○場所 中央公園広場

○行事 庭園樹、花木等の即売、緑化相談、苗木の無料配布(一日当り先着二百五十人)

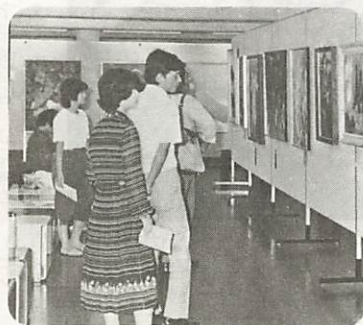
第26回山口市美術展

力作ぞろいの225点

26人が晴れて入賞

江藤文雄(大歳) △教育長賞
 日本画 田中芳式(湯田温泉五丁目) 彫刻 松前木堂(大歳) デザイン 井上智恵子(宮野)
 △文化協会長賞 洋画 小田善郎(名田島) △教育委員会賞 日本画 渡辺サダ子(古熊二丁目) 村田みどり(前町) 洋画 保手濱孝(秋穂二島) 松岡孝史(宮野) 工芸 大和吉孝(宮野) 大和稔(宮野) 書 岡屋久子(鏑銭司) 原慶子(大橋町) 写真 藤村盛丈(阿東町) デザイン 瀧本恵美(宮野) △文化協会賞 日本画 石田澄江(小郡町) 洋

第二十六回市美術展覧会が、九月三十日から十月三日まで市民会館で開かれました。
 今年は、日本画、洋画、写真など七部門に二二五点の作品が出品され、審査の結果、次の二十六人が入賞しました。
 △市長賞 洋画 前田千津子(錦町) △市議会議長賞 写真



187点の入選作を觀賞する入館者。4日間で2千人が訪れました

画 米川敦子(大内) 西村英子(通り一丁目) 工芸 三浦節子(宮野) 大和祐二(宮野) 書 三戸洋子(陶) 玉川明子(吉敷) 写真 永井準二(吉敷) 福田博文(阿東町) デザイン 入江生世(宮野)

市長賞に輝いた前田千津子さんの作品「努力」(80号)



交通安全作品 約三千点の応募

市内小学校四年以上の児童による「交通安全図画及びおねがいごと」作品は、約三千点の応募があり、次の作品が入選しました。

■金賞 上田美佐子(大歳小四年) 秦敏雄(大歳小五年)
 ■銀賞 森田美紀(大歳小六年) 平田尊啓(良城小四年) 矢野晃一(興進小五年) 古林俊彦(佐山小六年)
 ■銅賞 矢野中村とく子(良城小四年) 岩脇一(興進小五年) 古林俊彦(佐山小六年)



6年生の部で金賞に選ばれた森田美紀さんの交通安全「みんなのねがい」図画部分

市立幼稚園入園希望者へ 説明会を開きます

来年度、平川、小鯖、吉敷、宮野、大内の市立幼稚園に入園希望の保護者を対象に、次のとおり説明会を開きます。
 (募集についての詳細は十一月一日号市報に掲載予定)
 該当する幼児は、昭和五十四年四月二日から昭和五十五年四月一日までに生まれた四歳児です。
 なお、場所はいずれも各幼稚園です。

日程 ()内は定員
 △平川(二二〇) 十月二十四日 午前十時から △小鯖(四〇) 十月二十四日午後二時から
 △吉敷(八〇) 十月二十五日午後二時から △宮野(二二〇) 十月二十六日午前十時から
 △大内(八〇) 十月二十六日午後二時から

小学校入学児童の健康診断 ご連絡ください

来年度、小学校に入学する児童の健康診断を、次のとおり行います。
 該当する児童は、昭和五十二年四月二日から五十三年四月一日までに生まれた児童、就学義務猶予の認可を受け現在入学していない児童、日本国籍をもたない児童で入学するに当たって、通知書が健康診断実施日の一週間前までに届かない場合は、市教育委員会学校教育課(☎22-4111)へお問い合わせください。

就学時健康診断日程表

小学校名	日		時
	月	日	受付時間
仁保	11	25	13:00~13:20
宮野	11	22	13:00~13:30
大野	10	28	12:20~13:00
白石	11	22	12:30~13:00
湯田	11	25	13:00~13:30
良城	11	29	12:00~12:30
大歳	10	27	12:00~12:30
平川	11	29	12:10~12:50
小鯖	11	10	12:20~12:50
大内	10	25	12:30~13:00
鏑銭司	11	16	12:20~12:40
陶	11	25	12:30~12:55
名田島	10	28	12:30~12:50
二島	11	15	12:30~13:00
嘉川	11	15	13:00~13:20
興進	11	10	13:00~13:20
佐山	11	22	12:30~12:50

■労使関係講習会 11月4日(金)10時~15時(会場は県教育会館) 詳しくは、県労政課(☎22-3111)へ

■10月は「中小企業退職金共済制度加入促進強化月間」です。掛金その他の制度への問い合わせは県労政課へ

■胃ガン検診

- 期日・場所 10月18日・吉敷公民館、20日、21日・大内公民館
- 受付時間 申込時にお知らせします
- 対象者 40歳以上の人(妊婦および胃の手術を受けている人は除きます)
- 料金 500円
- 注意事項 検診者は、当日の朝食・水・たばこなど一切口にしないこと
- 申し込み 市衛生課(☎22-4111)へ

■住宅金融公庫融資つき分譲住宅(管内団地)の購入者募集

- 場所 山口市大字大内御堀
- 募集戸数 戸
- 宅地面積 226.95㎡~361.74㎡
- 建物面積 79.49㎡~109.61㎡
- 分譲価額 1,674万円~2,242万円
- 住宅金融公庫融資額 660万円~830万円(年利5.5%)
- 厚生年金上乘せ融資額 100万円~600万円(年利6%)
- 申し込み・問い合わせ 県住宅生活協同組合(☎25-3223)または、県労働金庫本店(☎22-1300)へ

NHK 青年の主張コンクール

- 参加資格 昭和33年1月16日から昭和43年4月1日までに生まれた人
- 課題 「青春・ここに打ち込む」「わたしの生き方を変えたもの」「いま、日本人のひとりとして」
- 応募方法 課題を1つ選び、5分以内で発表を終えるように、意見をまとめた原稿を10月21日までにNHK山口放送局「青年の主張」係(中央五丁目14-22☎22-2850)へ送付する。

婦人労働仲間「講演と交流の夕べ」

- 日時 10月25日午後6時~8時30分
- 場所 山泉荘(温泉三丁目)
- 対象者 働く婦人、女子学生・これから働こうとする婦人、企業・労働組合関係者、婦人労働問題に関心のある人
- テーマ 「変動する社会の中での働く女性の生き方」
- 講演 「女が働くということ」磯野恭子・山口放送(株)テレビ制作部長「女性も職場の主役に」原浩志(株)下関大丸能力開発室主事
- 意見交流 リーダー・木下謙治(婦人雇用コンサルタント)、助言者・磯野恭子・原浩志・畑中清博(山口労働基準局監督課長)・福田百慧(山口婦人少年室長)
- 申し込み 10月24日までに申込書、ハガキ、または電話で山口婦人少年室(〒753 水の上町1-7☎22-8017)へ

講もできます) 無料(一回だけの受講申し込み) 十月二十五日まで 市衛生課(☎22-4111)へ

	第 1 回	第 2 回	第 3 回
日時	10月27日 13:30~15:30	11月2日 13:30~16:00	11月8日 13:30~15:30
内容	動脈硬化の予防について	動脈硬化予防の食事	動脈硬化予防の日常生活
講師	医 師	栄 養 士	保 健 婦
場所	市医師会健康管理センター (湯田温泉五丁目寿泉荘前)		

お知らせ



「アプローズ」はミュージカル「コーライン」と並ぶ、舞台裏のドラマを描いた傑作です

華やかにスポットライトを浴びるスターの陰には、アプローズ(喝采)の栄光を求めめる人間たちの歓びと悲しみと野望に満ちた人生があります。

やまぐち市民文化の会では、十周年を記念して、劇団四季によるミュージカル「アプローズ」を次により特別公演します。

○日時 十一月一日午後六時

○場所 市民会館大ホール

演出・出演 浅利慶太・前田美波理、市村正親

○主催 市教育委員会、やまぐち市民文化の会

○入場料 S席(座席指定)五千円、A席四千円、B席三千円(大学生以下二千円)

入場券は、グラウンドミックス好屋、三好屋レコード、山口十字堂楽器店、OK無線AVセンター、市民会館、石井楽器店(小

劇団四季

市民文化の会10周年記念
ミュージカル「アプローズ」
11月1日 市民会館で

不燃物の収集日

出張所地区

- 11月 1日 嘉川、2日 鑄銭司・陶、4日 佐山、7日 名田島・秋穂二島、9日 大内、11日 平川、17日 小鯖、18日 吉敷、22日 仁保、25日 宮野、28日 大歳

■女声合唱「花泉会」会員募集

- 練習日時 毎週水曜日午前10時~12時
- 会場 白石一丁目13-11宮崎宅
- 指導者 宮原豊先生
- 会費 月額1,500円
- 申し込み 白木幹子さん(☎23-3750)または井井郁子さん(☎25-6047)へ

■韓国文化財李仁鎬先生作品展

- 日時 10月29日午後1時~午後5時、30日午前9時~午後5時
- 場所 市民会館1階会議室
- 主催 山口日韓親善協会(☎24-5827)

■読書感想文コンクール

- 課題図書 「戦国女心記」
- 字数 400字詰め原稿用紙3枚以内
- 応募期間 10月31日まで
- 応募方法 応募作品に、住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記し、(K)青雲社 感想文係(〒745 徳山市一番町4153-2)へ

山口県農業まつり

- 日時 10月29日・30日午前9時~午後4時
- 場所 県農業試験場(大内)
- 内容 県下各地の農産物の即売、手づくり食品の実演即売、緑化樹・庭園樹の展示即売など

■野田学園巴会総会

- 日時 10月23日午前9時30分~
- 場所 野田学園高等学校体育館
- 会費 1,000円

厚生年金のおたずね
社会保険事務所へ

厚生年金制度は、昭和十七年から始まり、今までに会社などに勤め、厚生年金に一年以上加入したところのある人は、他の年金制度と通算して資格があれば六十歳から年金を受給することができます。

年金請求の場合には、厚生年金の加入履歴や職歴などを記入す

自動車運転免許の
法令講習会があります

山口交通安全協会主催で運転免許法令講習会が開かれます。交通安全協会に加入している人は、「会員証」をご持参ください。

■日程 十月二十二日小鯖小学校、二十六日大内小学校、二十九日宮野小学校、三十日大

ることとなりますが、それら不明な方は、山口社会保険事務所(吉敷下東☎22-5660)にご相談ください。

成人病学級受講生募集

市衛生課では、次により成人病学級を開催します。ふるってご受講ください。

○日時・内容・講師・場所

市営バス

参加者を募集
山口文化バスの会

- 国東半島(史跡めぐり)
- 期日 十一月二十七日、二十八日(雨天決行)
- コース (一日目)市民会館(午前八時出発)→福沢諭吉旧居→宇佐八幡宮→別府(泊) (二日目)別府→国東めぐり(富貴寺、真木王堂、熊野鷹彦仏)
- 山口(午後六時着)
- 募集人員 百二十人(定員になり次第締め切り)
- 会費(入館料・昼食代を含む) 大人一万七千円、子供・身障者一万五千円
- 講師 内田伸氏
- 申し込み 十月三十一日までに、山口文化バスの会事務局(市交通局内☎22-2555)へ

ご利用ください
心の健康相談

- 日時 毎月第一金曜日午後二時~三時
- 場所 山口保健所
- 内容 精神・神経科医師による診察
- 申し込み 相談日の前日までに電話(22-5111)で
- ※その他、随時相談員による相談窓口も設けておりますので、お気軽にご利用ください。

■中央地区公民館まつり 10月29日(11時~17時)・30日(10時~16時) 会場(市民会館、中央公民館)

■10月は、「豊かな暮らしと住みよい社会をつくる郵便貯金月間」です。くらしに郵便貯金を役立てましょう。